

12軸制御を1ボードで コントローラを小型化に

12軸 高速位置決め
直線補間・円弧補間ボード
HPCI-CPD5212M



- 移動中に目標位置の変更ができる
- 切れ目のない補間動作ができる
- 移動中所定位置でのトリガー出力機能
- サーボドライバ・ハルスモータードライバと接続簡単

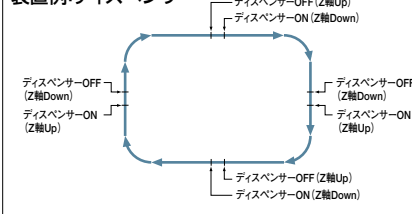
軸数分のモータが回るだけで、 いいのですか?

装置開発に踏み込んだ、モータ制御の
パフォーマンスが欲しくはありませんか?

「装置開発に必要な周辺機能の多くを、すでにボード上で
実現しているCPDシリーズを導入されるべきです。」

- 制御プログラム付きのため、ソフトウェア開発工数の大幅な削減が可能。
- 高速かつ面倒な位置制御もボード(トリガー機能)が実現。
- 開発負担の削減により、短期間での装置開発が可能。

装置例:ディスベンサー



1. 直線・円弧をなめらかに途切れることなく一定速度で送り、塗布量を均一に保ちます。
2. あらかじめ予約しておいたポイントを通過するタイミングで、自動的に外部トリガ信号を発生(および他軸同期 Up/Down)できます。

進化し続けるモーションコントロール技術の詳細はこちら。URL: http://techon.nikkeibp.co.jp/NEAD/focus/hivertec/hivertec_8.html